

米国 貿易赤字縮小も依然として高水準 (07年2月貿易統計)

2007年4月13日(金)

～エネルギー関連の輸入が大幅に減少～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

 (03-5221-5001 : sei.ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

貿易収支 (U.S. International Trade in Goods and Services)

	貿易収支			輸出		輸入			
	Balance	財 Goods	サービス Services	Exports	財 Goods	Imports	財 Goods		
06/08	▲689.15	▲749.61	+60.46	+2.3 (+13.3)	+3.0	+2.0 (+14.7)	+2.5		
06/09	▲646.03	▲703.87	+57.84	+0.5 (+15.7)	+0.6	▲1.9 (+9.5)	▲2.5		
06/10	▲589.25	▲651.19	+61.94	+0.4 (+13.7)	▲0.1	▲2.8 (+4.1)	▲3.4		
06/11	▲582.13	▲647.71	+65.58	+1.0 (+13.4)	+0.9	+0.3 (+5.1)	+0.3		
06/12	▲614.53	▲680.56	+66.03	+0.4 (+11.3)	+0.4	+2.1 (+5.7)	+2.4		
07/01	▲588.77	▲651.67	+62.90	+1.2 (+10.8)	+1.9	▲0.6 (+2.6)	▲0.8		
07/02	▲584.36	▲644.71	+60.35	▲2.2 (+9.3)	▲2.9	▲1.7 (+3.4)	▲2.1		

(注1) 季節調整値。貿易収支の単位は億ドル。

(注2) 輸出入の数字は前月比。カッコ内は前年同月比。

	輸出					輸入				
		産業資材 *1	資本財 *2	自動車 *3	消費財 *4		産業資材	資本財	自動車	消費財
06/08	+3.1	+2.3	+3.8	▲1.4	+2.2	+2.5	+3.1	+2.7	+2.2	+1.5
06/09	+0.7	+4.2	+2.0	▲7.1	▲3.2	▲2.4	▲6.4	▲1.5	▲1.7	+1.7
06/10	▲0.1	▲1.7	+0.1	▲0.7	+3.7	▲3.4	▲10.2	▲0.8	▲1.4	+0.5
06/11	+1.2	▲1.4	+1.9	+3.7	+1.4	+0.3	▲2.2	+1.0	+2.0	+2.6
06/12	+0.2	▲1.1	▲0.3	+5.8	+1.1	+2.4	+3.6	▲0.9	+7.4	+1.6
07/01	+1.6	+1.5	+2.9	▲6.6	+4.6	▲0.8	+0.7	+3.6	▲7.2	▲3.2
07/02	▲3.1	▲2.3	▲5.8	+3.7	▲2.9	▲2.1	▲8.1	▲1.2	▲0.3	+2.8

(注) 季調済前月比伸び率。

*1: Industrial supplies and materials

*2: Capital goods, except automotives

*3: Automotives vehicles, parts and engines

*4: Consumer goods, except automotives

	輸出					輸入					
		カナダ	中南米	E U	太平洋工業国 日本		カナダ	中南米	E U	太平洋工業	
06/08	+15.5	+11.1	+15.1	+21.4	+10.4	+3.1	+14.5	+5.2	+19.4	+11.9	+14.7
06/09	+18.9	+4.8	+16.4	+25.1	+21.8	+15.4	+8.4	▲3.9	+11.0	+2.0	+13.4
06/10	+16.2	+6.4	+20.2	+18.5	+13.8	+12.4	+5.3	▲8.3	+7.9	+2.0	+13.7
06/11	+15.9	+7.1	+17.0	+14.6	+20.0	+9.6	+4.4	▲5.6	+4.7	+1.4	+13.7
06/12	+11.6	+2.5	+6.8	+14.4	+16.1	▲0.9	+3.2	▲9.4	▲0.9	+5.4	+9.5
07/01	+14.3	+3.0	+9.2	+28.8	+13.9	+12.9	+3.8	▲6.3	▲3.1	+4.6	+11.8
07/02	+9.6	+3.5	+7.0	+18.6	+10.6	+6.3	+2.7	▲7.2	▲2.7	+4.5	+14.1

(注1) 未季調前年比伸び率。

(注2) 中南米はメキシコを含む(原統計の「中南米」は含まない)。

584.36億ドルと2ヶ月連続の減少

2007年2月の貿易収支(サービスを含む国際収支ベース、季節調整済)は、584.36億ドルと市場コンセンサスの▲600億ドルを下回った(前月比▲0.7%)。在庫調整に伴い輸入が減少した。サービス収支の黒字額が縮小したものの、財収支の赤字額が減少した。1月は▲588.77億ドル(速報の▲591.17億ドル)に下方改定された。

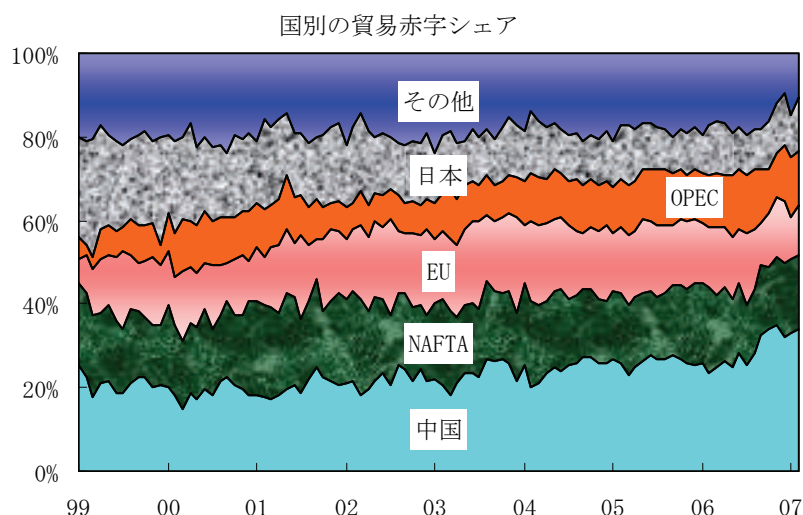
1、2月の実質貿易赤字が10～12月期から増加していることから1～3月期の純輸出は実質GDP成長率を前期比年率で約0.4%ポイント押し下げると予想される。

輸出は、コンピューター部品、石油掘削機、産業機器、民間航空機・同部品、燃料油、半導体、通信機器等の減少により前月比▲3.1%とマイナスに転じた。

輸入は産業資材、資本財、自動車の減少により前月比▲2.1%とマイナス幅が拡大した。財別では、産業資材は原油、石油製品、燃料油の減少によってマイナスに転じた。原油輸入は輸入価格が1バレル=50.71ドル（前月の52.23ドル）と下落したうえ輸入量が2億5286.9万バレルと前月から減少したことから、季節調整後の数字は前月比▲14.1%と大幅に減少した。資本財は通信機器が増加したものの、コンピューター、金属加工機械、医療機器等の減少によりマイナスとなった。一方、消費財はゲーム、家庭用品等の押し上げにより再び増加した。

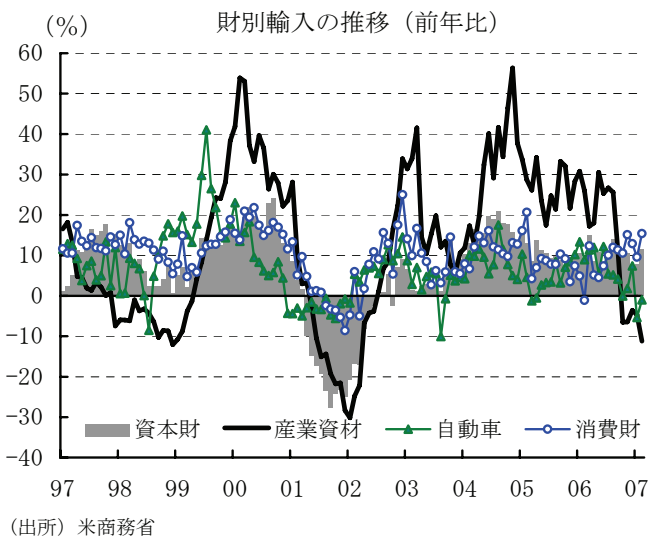
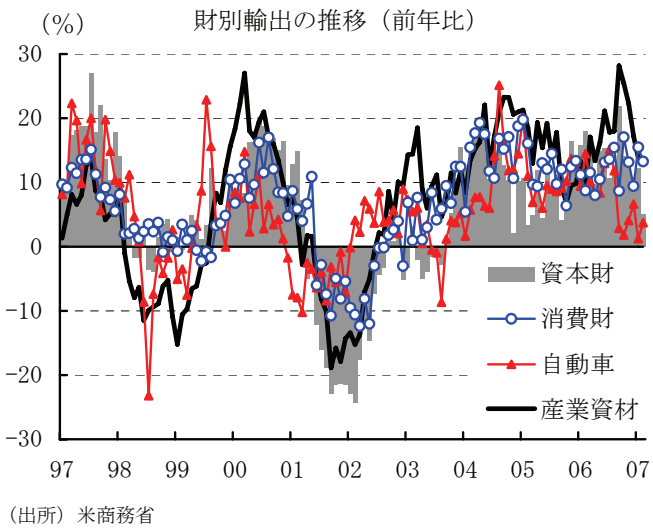
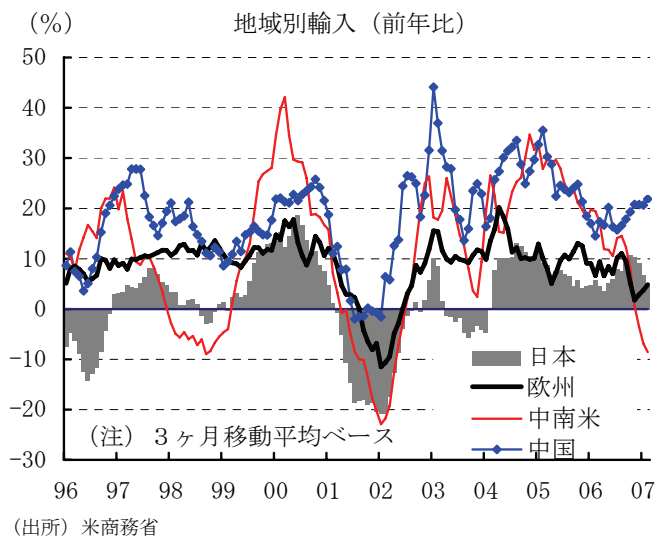
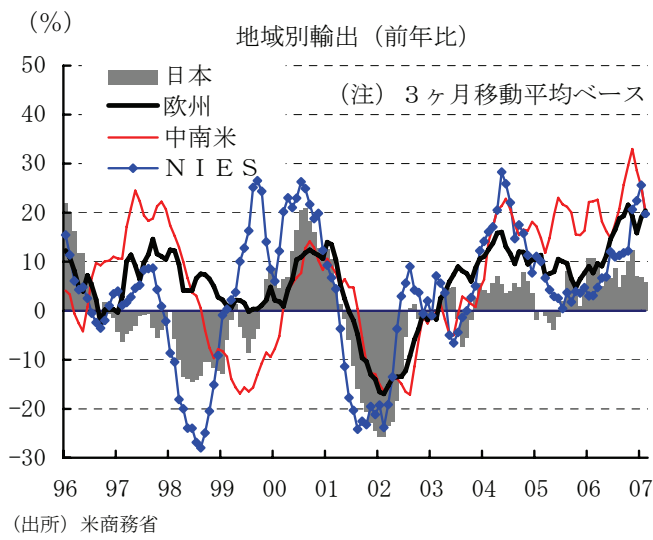
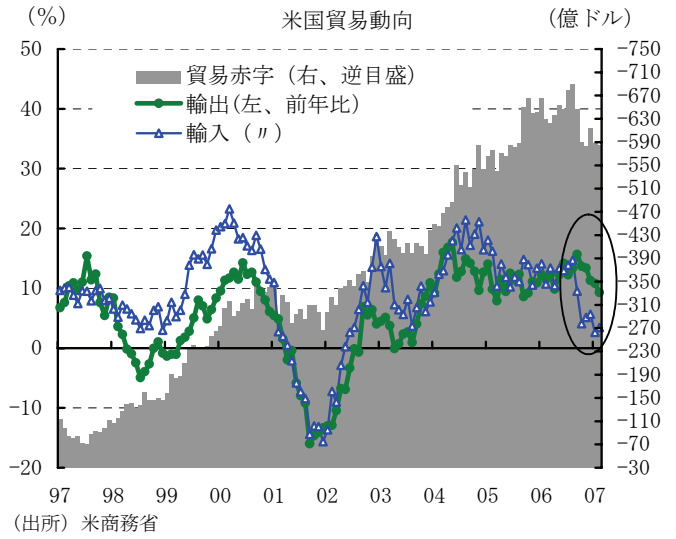
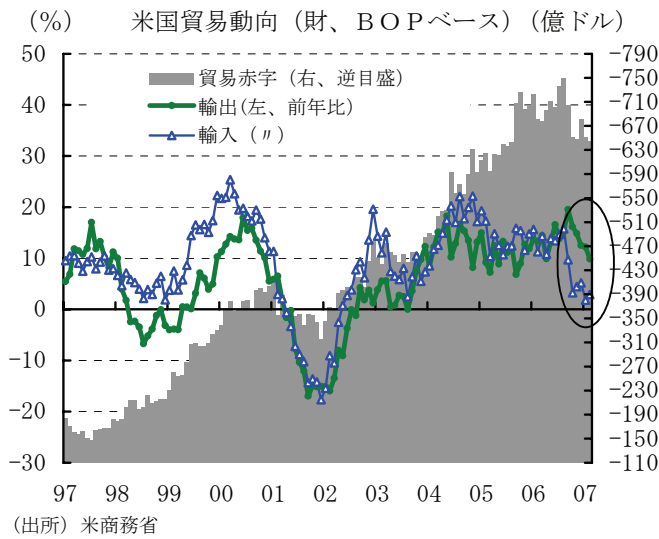
2月は日本を除く国・地域との貿易赤字が縮小

地域別収支では、対中国赤字額が▲184.43億ドル（前年比+33.2%）と前月から縮小したが貿易赤字全体に占める割合は33.7%に拡大した。対NAFTAが▲98.90億ドル（同▲17.3%）、対OPECは▲70.35億ドル（同▲4.1%）、対欧州が▲63.63億ドル（同▲23.0%）、対NIESが▲4.72億ドル（同▲55.9%）と前月から赤字額が縮小した。一方、対日は▲70.60億ドル（同▲0.7%）と前月から赤字額が拡大した。



貿易赤字は2007年前半 小幅縮小にとどまる可能性

今後も、輸出はドル安効果、好調な海外景気、民間航空機出荷の拡大を背景に拡大基調を維持すると予想される。一方、輸入は足下での在庫調整によって抑制されるものの、堅調な個人消費を映じて緩やかな拡大基調を辿ろう。この結果、2007年前半の貿易赤字は小幅縮小にとどまると見込まれる。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。